

# 秋サケ回帰情報（No. 2: 中期分）



令和 8 年 1 月 8 日  
岩手県水産技術センター  
漁業資源部（及川）  
TEL：0193（26）7915  
FAX：0193（26）7920  
e-mail：CE0012@pref.iwate.jp

## ートピックスー

- ◎ 12月10日までの回帰尾数※は、前年比41.1%の1.3万尾。
- ◎ 4歳魚を中心とした年齢構成で、魚体は前年と同様に小型の傾向。

※速報値（県庁水産振興課 秋さけ漁獲速報より）

### 1. 回帰資源量

12月10日現在の回帰尾数は1.3万尾（32トン）で前年比41.1%（重量比37.7%）。内訳をみると、沿岸漁獲は前年比37.8%（6.0千尾）、河川漁獲は前年比47.4%（6.9千尾）。種卵確保対策による海産親魚は102尾となっています。河川漁獲の割合は52.9%と前年（46.0%）を上回りました。また、当センターが発表した12月10日までの回帰予測尾数は2.9万尾であり、実績は予測の45.3%となっています（図1）。

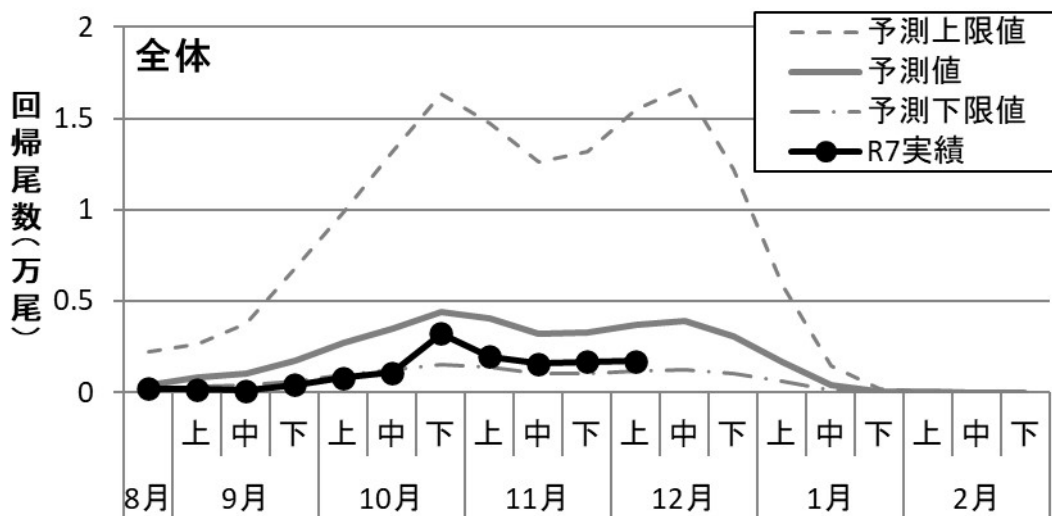


図1 岩手県の回帰尾数の旬別推移

## 2. 回帰親魚調査結果（中期：12月10日までの分）

片岸川及び津軽石川において、ふ化場の協力を得て回帰親魚調査（片岸川 57 尾（近隣河川である熊野川を含む）、津軽石川 83 尾）を行いました。なお、例年調査を実施していた織笠川については、10 月 31 日夜間の豪雨被害により、調査を実施することができませんでした。

### （1）年齢組成

#### 片岸川

オスは3歳魚32%、4歳魚68%、5歳魚0%（R6：3歳魚45%、4歳魚52%、5歳魚3%）、メスは3歳魚27%、4歳魚73%、5歳魚0%（R6：3歳魚33%、4歳魚54%、5歳魚8%）で、前年同期と比べるとオスメスともに4歳魚の割合が高くなり、3歳魚の割合が低くなったほか、5歳魚以上の回帰はありませんでした（図2）。

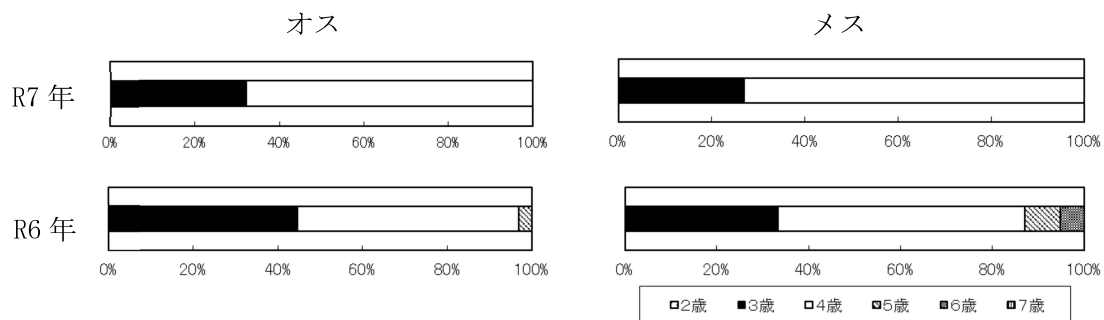


図2 片岸川（R7 は熊野川を含む）雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数（R7：121尾、R6：138尾）を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の69%、4歳魚は前年の1.2倍となっています（図3）。

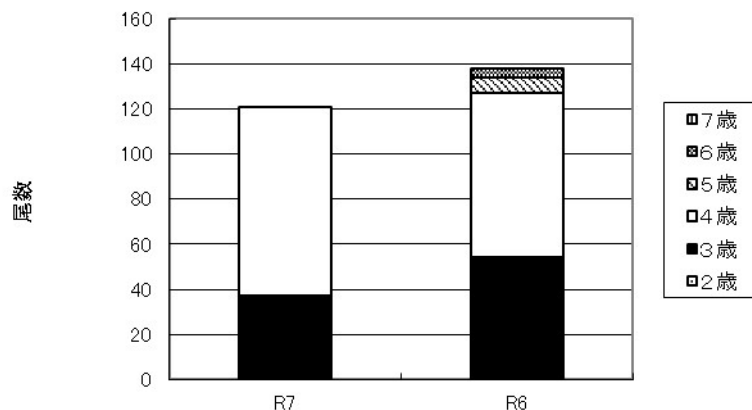


図3 片岸川（R7 は熊野川をを含む）年齢別回帰尾数

## 津軽石川

オスは3歳魚20%、4歳魚71%、5歳魚9%（R6：3歳魚14%、4歳魚76%、5歳魚9%）、メスは3歳魚24%、4歳魚63%、5歳魚13%（R6：3歳魚13%、4歳魚75%、5歳魚10%）で、前年同期と比べるとオスメスともに3歳魚の割合が高くなり、4歳魚の割合が低くなりました。5歳魚の割合は同程度でした。（図4）。

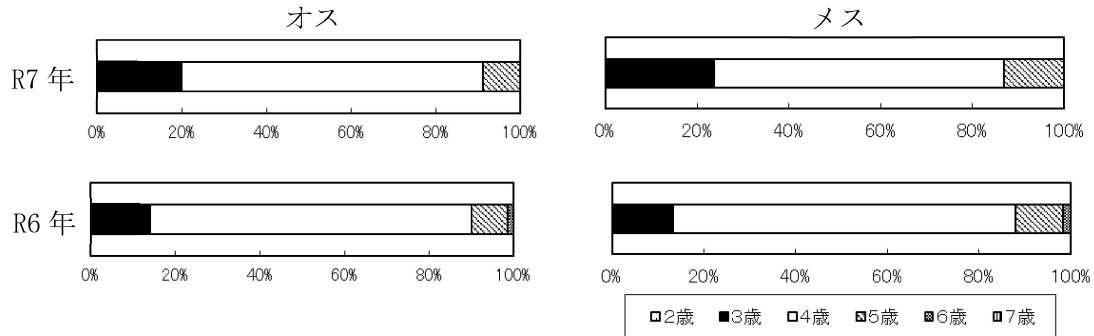


図4 津軽石川雌雄別年齢組成

年齢査定の結果に河川回帰尾数（R7：174尾、R6：631尾）を乗じて算出した年齢別回帰尾数を見ると、3歳魚は前年の45%、4歳魚は前年の25%となっています（図5）。

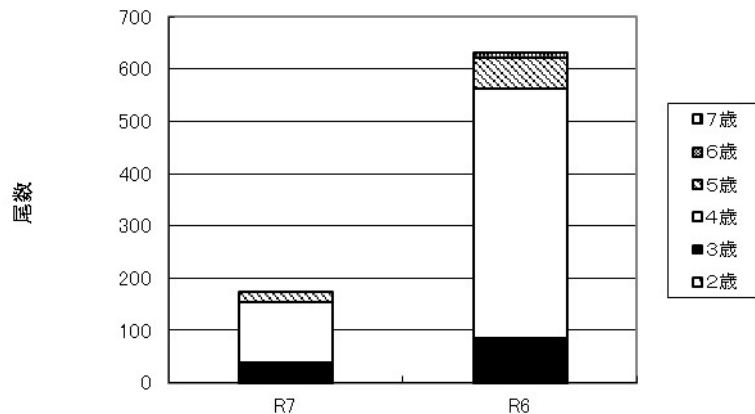


図5 津軽石川年齢別回帰尾数

## （2）年齢別尾叉長、体重、肥満度

### 片岸川

魚体測定の結果、オスの平均尾叉長は63.9cm、体重は2.4kg、肥満度は9.1、また、メスは62.7cm、2.2kg、8.5でした。前年同期と比較すると、オスメスともに平均尾叉長・体重・肥満度が前年を下回りました（表1）。

表 1 片岸川（R7 は熊野川を含む）年齢別平均尾叉長・体重・肥満度

(オス)

|      | 尾叉長<br>(cm) |      | 体 重<br>(kg) |     | 肥満度 |      |
|------|-------------|------|-------------|-----|-----|------|
|      | R7          | R6   | R7          | R6  | R7  | R6   |
| 3歳魚  | 58.3        | 59.5 | 1.7         | 2.1 | 8.7 | 9.6  |
| 4歳魚  | 66.0        | 67.0 | 2.7         | 3.0 | 9.2 | 10.0 |
| 5歳魚  | —           | 70.4 | —           | 3.7 | —   | 10.7 |
| 全体平均 | 63.9        | 64.5 | 2.4         | 2.7 | 9.1 | 9.7  |

(メス)

|      | 尾叉長<br>(cm) |      | 体 重<br>(kg) |     | 肥満度 |     |
|------|-------------|------|-------------|-----|-----|-----|
|      | R7          | R6   | R7          | R6  | R7  | R6  |
| 3歳魚  | 55.3        | 58.0 | 1.4         | 1.9 | 8.2 | 9.8 |
| 4歳魚  | 64.2        | 66.0 | 2.3         | 2.6 | 8.5 | 9.2 |
| 5歳魚  | —           | 68.9 | —           | 3.1 | —   | 9.6 |
| 全体平均 | 62.7        | 64.3 | 2.2         | 2.5 | 8.5 | 9.4 |

### 津軽石川

魚体測定の結果、オスの平均尾叉長は 66.7cm、体重は 3.0kg、肥満度は 9.8、メスは 64.7cm、3.0kg、10.3 でした。前年同期と比較すると、オスの 3 歳魚では尾叉長、体重、肥満度が前年を上回り、4 歳魚では前年を下回りました。また、5 歳魚は肥満度のみ前年を上回りました（表 2）。メスの 3 歳魚では肥満度が前年を上回り、4 歳魚では前年を下回りました。また、5 歳魚は尾叉長、体重、肥満度が前年を上回りました。全体の平均はオスでは尾叉長及び体重、メスでは尾叉長のみ前年を下回りました。

表 2 津軽石川年齢別平均尾叉長・体重・肥満度

(オス)

|      | 尾叉長<br>(cm) |      | 体 重<br>(kg) |     | 肥満度  |      |
|------|-------------|------|-------------|-----|------|------|
|      | R7          | R6   | R7          | R6  | R7   | R6   |
| 3歳魚  | 61.1        | 59.9 | 2.2         | 2.0 | 9.4  | 9.3  |
| 4歳魚  | 67.2        | 70.0 | 3.0         | 3.4 | 9.7  | 9.8  |
| 5歳魚  | 72.3        | 75.1 | 4.3         | 4.4 | 11.0 | 10.1 |
| 全体平均 | 66.7        | 69.1 | 3.0         | 3.3 | 9.8  | 9.8  |

(メス)

|      | 尾叉長<br>(cm) |      | 体 重<br>(kg) |     | 肥満度  |      |
|------|-------------|------|-------------|-----|------|------|
|      | R7          | R6   | R7          | R6  | R7   | R6   |
| 3歳魚  | 57.2        | 57.6 | 1.9         | 1.9 | 9.9  | 9.7  |
| 4歳魚  | 64.8        | 66.7 | 2.8         | 3.1 | 10.2 | 10.5 |
| 5歳魚  | 75.2        | 70.7 | 5.0         | 3.9 | 11.4 | 11.0 |
| 全体平均 | 64.7        | 65.8 | 3.0         | 3.0 | 10.3 | 10.3 |

### 3. その他

令和 7 年 12 月 10 日現在の秋サケ回帰状況は、極めて低調だった昨年を下回り、予測下限値近くを推移しています。

調査河川においては、4 歳魚（令和 3 年級）を中心に回帰し、5 歳魚（令和 2 年級）の回帰尾数が少ないことから、全体の回帰尾数の減少と平均体重の低下が生じています。また、回帰の主体である 4 歳魚の尾叉長、体重、肥満度が減少しており、前年と比べて小型になっています。

回帰尾数は減少しておりますが、放流尾数の少なかった令和 3 年級が漁獲の主体となっていることから、大型で強い稚魚を適期に放流することが、今後のサケ親魚の回帰において重要と考えられます。